

織物、3ヶ月コース終了



修了証を手にしてにっこり



ミット先生から修了書を手渡される

卒業おめでとう

2008年3月～6月、織物研修センターのあるタケオ州では、地域の人たちのために3ヶ月の研修を開催し、6名が修了しました。地域の中で無地織りをしている人が紺(かすり)柄の技術を学ぶことが目的でした。

今回は、コンボンチャム州にあるカンボジアのNGO団体からの依頼に応え、他の地域から2名を受け入れました。

研修生は大変熱心に学び、技術を身につけたようです。

今後が期待されます！